

小学6年 **社 会** — 解答と解説

1

問1				問2		問3				
(1)	イ	(2)	客 土	(3)	工	ウ	エ			
21		22		23		24		25		
問4		問5		問6		問7		問8		
イ		ア		ウ		(1)	ア	(2)	イ	ウ
26		27		28		29		30		31

2

問1			問2		問3			
(1)	ア	(2)	エ	イ	(1)	イ	(2)	エ
32		33		34		35		36
問4		問5		問6				
平	泉	ウ	(1)	書 院	造	(2)	イ	
37		38		39				40
問7								
(1)	ア	(2)	イ					
41		42						

3

問1					問2					
(1)	関	東	内	陸 (工業地域)	(2)	工	(1)	ア	(2)	ウ
43					44		45		46	
問3							問4			
(1)	関	西	国	際 (空港)	(2)	ア	(3)	イ	ウ	
47					48		49		50	
問5										
工										
51										

問 6	
(1)	ウ
52	(2)
(例) エネルギーの中心が石炭から石油に 代わるエネルギー革命がおきたから。	

53 54 55

4

問 1		問 2	
(1)	ウ	(2)	エ
56	57	(1)	(2)
イ		ア	
58	59		

問 3						
(1)	ア	(2)	シ	ル	ク	ロ
60						61
ー ド						

問 4	
(1)	イ
62	(2)
(例) 御家人が将軍のために戦うかわりに、 将軍が土地を与える関係。	

63 64 65

問 4		問 5		
(3)	北条政子	(1)	ウ	(2)
66	67	(3)	イ	(3)
エ				
68	69			

(配点)

㊦問 6 (2) 6点 ㊧問 1 (2)、問 5 3点

㊨問 4 (2) 6点

上記以外 各 2点 計100点

【解説】

①

問1

(1) **A1** 比較

北海道では、上川盆地や石狩平野で稲作がさかんです。十勝平野では畑作、ウの根釧台地では酪農がおもに行われています。アの濃尾平野は愛知県と岐阜県にまたがる平野で、木曾川・長良川・揖斐川の「木曾三川」が流れています。エの讃岐平野は香川県に広がる平野で、年間の降水量が少ないため、水不足に備えたため池が古くから見られます。

(2) **A1** 知識

北海道の石狩平野では、泥炭と呼ばれる泥状の石炭の土地が広がっていて、農業には不向きでした。しかし、別の土地から土を持ってきて入れかえる客土を行い、稲作に適した土地につくりかえました。

(3) **B1** 置き換え 比較

本文の説明にあてはまる国立公園は、釧路湿原国立公園です。釧路湿原国立公園は北海道の南東部に位置しています。なお、イは知床国立公園で、世界自然遺産にも登録されていますが、ラムサール条約に登録はされていません。

問2 **A1** 比較

群馬県の嬬恋村などでは、夏でもすずしい気候をいかして、時期をずらしたキャベツなどの高原野菜づくりがさかんに行われています。アのピーマンの収穫量の上位3都道府県は茨城県、宮崎県、鹿児島県となり、イのトマトは熊本県、北海道、愛知県、エのにんじんは北海道、千葉県、徳島県の順に収穫量が多くなっています。

問3 **A2** 比較

愛知県の渥美半島では、菊の栽培がさかんです。特に、出荷時期をずらす電照菊の栽培が行われています。秋の花であるきくは、日が短くなってくると花をさかせます。ビニールハウスの中で、夜に電気で光を当ててきくを栽培すると、開花を遅らせることができます。こうしたきくを電照菊といいます。

※ 愛知県では、大都市に近いことから、近郊農業での野菜の栽培がさかんです。

問4 **A2** 分類

中部地方は太平洋側の東海地方、山間部の中央高地、日本海側の北陸地方に分けることができます。

問5 **A2** 分類

日本の有名な森林のうち、天然の三大美林は青森（津軽）ひば、秋田すぎ、木曾ひのきです。

これに対して、人工の三大美林は、吉野^{よしの}すぎ、尾鷲^{おわせ}ひのき、天竜^{てんりゅう}すぎを指します。

問6 B1 特徴的な部分に注目する 比較

家畜^{かちく}を育てるために必要な飼料（えさ）には、おもにとつともろこしが利用されます。日本のとつともろこしの自給率は低く、ほとんどを輸入にたよっています。また、小麦や大豆の自給率も低いです。

※1 日本の小麦の輸入先は、1位アメリカ（40.3%）、2位カナダ（35.2%）、3位オーストラリア（24.4%）となっています。

※2 日本の大豆の輸入先は、1位アメリカ（73.5%）、2位ブラジル（17.0%）、3位カナダ（8.8%）となっています。

問7

(1) A2 置き換え 比較

幹網^{みきづな}という太い綱に、釣り針^{つりばり}のついた縄を枝のようにつけた「はえなわ」という漁具を使って行われるのがはえなわ漁法です。ブイをつけて、漁具を仕掛けた場所がわかるようにします。イは一本釣りのようすをあらわした図です。ウはまきあみ漁法のようすをあらわしています。まきあみ漁とは大型の網を円形に広げて、泳ぎ回る魚を群れごとすばやく包み込むようにして獲る漁法です。群れを網で囲むと、網の底をしぼって囲みを小さくします。アジ、サバ、イワシなど大群で回遊する魚^{ねら}を狙います。エの底引きあみ漁法は大きな袋状の網を海底に沈めてひき綱で引っ張り、海底の魚やエビ、カニ、貝などを獲ります。

(2) A1 比較

静岡県の焼津港^{やいづ}は、全国有数の漁港で、遠洋漁業の基地として知られています。まぐろやかつおの水あげ量が多くなっています。焼津市では、これらの魚を原料とする水産加工業もさかんです。アの境港^{さかい}は鳥取県、ウの石巻港^{いしのまき}は宮城県、エの銚子港^{ちょうし}は千葉県の漁港です。

問8 B1 特徴的な部分に注目する 置き換え 比較

みかんは暖かい気候に適したくだものです。愛媛県の海ぞいでは、だんだん畑を利用してみかんを栽培しています。そのため、愛媛県が上位となっているⅢがみかんとなります。レタスやキャベツなど高原野菜と呼ばれる野菜は、長野県の野辺山原^{のべやまはら}や群馬県の嬭恋村^{なまこいむら}などで、すずしい気候を利用して季節をずらして出荷しています。そのため、長野県や群馬県が上位となっているⅡがレタスとなります。残るⅠはうなぎです。静岡県の浜名湖^{はまな}はうなぎの養殖^{ようしよく}で有名です。

②

問1

(1) A1 比較

渡来人^{とらいじん}は、古墳時代^{こふん}～飛鳥時代^{あすか}に、おもに朝鮮半島^{ちようせん}から日本に渡ってきた人々のことです。渡来人は、儒教^{じゆきやう}や漢字、仏教などの文化や、土器をつくる技術などを伝えました。

※ 稲作や青銅器は、弥生時代に大陸から伝わりました。銅銭は、平安時代後期～室町時代にかけて、中国（宋や明）との貿易で輸入されました。

(2) **A2** 順序立てて筋道をとらえる

大化の改新は、645年に中大兄皇子（後の天智天皇）と中臣鎌足が協力し、蘇我氏をほろぼして始まりました。天智天皇の時代である663年、日本と百済の連合軍は、白村江の戦いで唐と新羅の連合軍に大敗しました。天智天皇の死後の672年、弟の大海人皇子（後の天武天皇）と息子の大海人皇子との間であとつぎ争いの壬申の乱がおこりました。壬申の乱に勝利した天武天皇の死後は、妻の持統天皇があとをつぎました。持統天皇の時代の694年、藤原京に都が移されました。時代順に並べるとイ→ウ→エ→アとなり、3番目にくるのはエです。

問2 **A1** 比較

奈良時代には、農民はさまざまな負担を強いられました。各地の特産物を中央政府に納める「調」や、収穫量の約3%にあたる稲を地方の役所に納める税の「租」、都で10日間働く代わりに中央政府に布などを納める「庸」といった税も課せられたほか、1年に60日間国司のもとで労働させられた「雑徭」、3年間北九州の守りにつく「防人」などの負担がありました。

問3

(1) **A1** 比較

藤原道長は、娘を次々と天皇の后とし、生まれた子を天皇にすることによりその外戚となり「摂政」・「関白」などの天皇の政務を補佐する役職を独占することで権力を掌握する摂関政治を行いました。道長と頼通のころが、摂関政治の全盛期といわれています。

※ 藤原氏は、大化の改新で活躍した中臣鎌足が、亡くなる直前に天智天皇から与えられた姓です。藤原不比等は鎌足の息子で、奈良時代の前期に政治を行いました。藤原純友は、10世紀に瀬戸内で反乱をおこしました。

(2) **A1** 知識

『源氏物語』は、世界最古の長編小説で、平安時代中期の女性作家紫式部が書いた作品です。アの『方丈記』の作者は鴨長明で、鎌倉時代に書かれた随筆です。イの『枕草子』の作者は清少納言で、平安時代に書かれ、ウの『徒然草』の作者は吉田兼好で、鎌倉時代に書かれました。『方丈記』『枕草子』『徒然草』は日本三大随筆とされています。

問4 **B1** 視点を変える 置き換え

平安時代後期、東北地方では前九年の役・後三年の役という戦乱がおこりました。後三年の役の後、東北地方では奥州藤原氏が勢力を伸ばしました。奥州藤原氏が本拠地を置いた平泉（岩手県）は、東北地方で産出した金によって栄えました。平泉には、奥州藤原氏が建立した中尊寺金色堂があり、世界文化遺産にも指定されています。

問5 B1 視点を変える 順序立てて筋道をとらえる

元の土地を攻めたのではなく、元軍が日本の土地に2度攻めてきました。これを文永の役(1274年)と弘安の役(1281年)といいます。九州の御家人たちの働きや暴風雨などにより、元軍は撤退しました。

- ア：元寇のあと、御家人たちは新たに領地を得られず、借金に苦しむ者が増えました。1297年、幕府は永仁の徳政令を出し、借金を帳消しにしようとしたのですが、すぐに廃止されたため、御家人の不満がさらに高まりました。
- イ：御成敗式目(貞永式目)は、1232年に3代執権の北条泰時によって制定されました。武士のための初めての法律で、この後の武家法の手本になりました。
- エ：鎌倉幕府の滅亡後、後醍醐天皇が建武の新政を行いました。武士の不満がつのったため、2年ほどで失敗しました。その後、足利尊氏が後醍醐天皇と対立し、後醍醐天皇が吉野(奈良県)にのがれ南朝をたてました。

問6

(1) B1 視点を変える 置き換え

足利義満のころの文化を東山文化といいます。東山文化の代表的な建築が銀閣で、慈照寺という寺院にあります。同じ慈照寺には、現代の和風建築につながる書院造の東求堂同仁齋もあります。書院造は、ふすまや障子、床の間やたたみなどを特徴としています。

※ 室町時代には、幕府が京都に置かれたことで、公家(貴族)と武家の文化がとけあった文化が生まれました。足利義満のころの文化を北山文化といい、鹿苑寺の金閣が代表的な建築です。

(2) B1 視点を変える 推論

浄土真宗の別名を一向宗といい、一向宗の信者たちがおこした一揆を一向一揆といいます。加賀国(石川県)では、一向一揆が1488年に守護大名の富樫氏をほろぼし、100年近くにわたって自治を行いました。アは馬借や農民が行った土一揆の内容、ウは山城の国一揆の内容です。エの寄合では村のおきてについて村人どうして話し合いました。

問7

(1) A1 比較

延暦寺は、天台宗を開いた最澄が、滋賀県の比叡山に開いた寺院です。中世には大きな力を持ったため、織田信長の焼き討ちを受けました。

※ 金剛峯寺は、真言宗を開いた空海が、和歌山県の高野山に開いた寺院です。本願寺は、浄土真宗の中心となった寺院です。鹿苑寺は足利義満が開いた寺院で、金閣があります。

(2) A2 比較

豊臣秀吉は1588年、刀狩令を発して農民から武器を取り上げました。他にも、領地に役人を派遣し、土地の面積や収穫高、田畑の質、土地の耕作者などを「検地帳」に記入させました。これが「太閤検地」と呼ばれる政策で、土地の耕作者を納税責任者としました。太閤検地や刀狩によって、

農民を土地にしばりつけることができ、兵農分離が進むことになりました。

※ア：織田信長が行ったことです。

ウ：足利義満が行ったことです。

エ：豊臣秀吉は関白や太政大臣に任命されました。征夷大將軍となったのは、源頼朝や足利尊氏などです。

3

Aは栃木県、Bは群馬県、Cは埼玉県、Dは大阪府、Eは香川県、Fは大分県、Gは福岡県です。

問1

(1) B1 視点を定める 置き換え

関東内陸工業地域（北関東工業地域）は、埼玉県・群馬県・栃木県に広がっています。かつては、養蚕や製糸、絹織物工業がさかんな地域で、明治時代には富岡製糸場も設立されました。現在は、自動車などの機械工業の割合が高くなっています。

(2) B2 視点を定める 推論 比較

石油化学コンビナートは、原料の輸入に便利な海ぞいに建設されています。関東内陸工業地域は、群馬県、栃木県、埼玉県などの内陸県に形成されているので、石油化学コンビナートは建設されていません。

問2

(1) B1 視点を定める 置き換え 比較

西陣織は、京都府の伝統産業です。室町時代の応仁の乱のとき、西軍の陣が置かれた場所が「西陣」という地名となり、西陣でつくられる絹織物が「西陣織」と呼ばれるようになりました。

※ イは奈良県、ウは兵庫県、エは岡山県です。

(2) A1 比較

西陣織は絹織物で、絹織物は生糸からつくられます。生糸は、くわの葉をえさとする蚕がつくるまゆから取ります。アの綿花は綿織物、イの羊毛は毛織物の原料です。エの麻は、植物を原料としたせんいです。

問3

(1) B1 視点を定める 置き換え

関西国際空港は、大阪湾の海上にあります。大阪府泉佐野市の沖合のうめ立て地につくられました。

※ 日本のおもな空港としては、千葉県の成田国際空港、東京都の羽田空港（東京国際空港）、愛知県の中部国際空港などがあります。

(2) B1 視点を变える 推論 比較

空港が住宅地の近くなどにあると、飛行機の離着陸時の騒音が問題になります。関西国際空港は海上にあるため、騒音公害がなく、24時間離着陸ができます。愛知県の中部国際空港も、同様に騒音を防ぐために海上につくられました。

(3) B1 視点を变える 比較

貿易港には、関西国際空港や成田国際空港などの空港と、横浜港や神戸港などの（海の）港があります。船での輸送は、石油・石炭など重く安価なものが適しています。一方、飛行機での輸送は、集積回路（IC）や半導体、精密機械や医薬品、貴金属など、軽く高価なものが適しています。

問4 B1 特徴的な部分に注目する 具体・抽象 比較

「白山」の頂上（△）には「202.7」とあり、標高が202.7メートルだとわかります。また、頂上には神社（㊦）の地図記号があります。

※ア：川は南北に流れており、大きな道路は東西に通っています。

イ：寺院（㊦）と郵便局（㊦）が近くにあるのは「公文明駅」です。

エ：「井戸」の周辺には田（㊦）が広がっていますが、果樹園（㊦）の地図記号は見られません。

問5 B1 視点を变える 比較 置き換え

Fの大分県は、別府温泉など多くの温泉があります。これは、地下のマグマの活動が活発なためです。大分県では、八丁原や滝上などに地熱発電所があり、地熱発電の電力量が全国第1位となっています。全国の地熱発電所で作られる電力の約4割は、大分県内の地熱発電所で賄われています。

問6

(1) B1 視点を变える 比較 置き換え

地図中の で示した県は、 X の工業の生産額上位5県で、群馬県、神奈川県、静岡県、愛知県、福岡県が含まれています。愛知県豊田市、群馬県太田市、神奈川県の横浜市や横須賀市、福岡県宮若市や苅田町は自動車工業で有名な工業都市です。また、静岡県浜松市はオートバイの生産がさかんです。したがって、 X の工業は輸送用機械です。

(2) B2 視点を变える 推論 順序立てて筋道をとらえる 理由

石炭は、18世紀にイギリスでおこった産業革命以来、世界のエネルギーの中心でした。しかし、多くの油田が発見され、1960年代に石油がエネルギーの中心になりました。これを「エネルギー革命」といいます。Gの福岡県には、日本有数の炭田であった筑豊炭田がありましたが、エネルギー革命によって石炭産業がおとろえました。

4

問1

(1) **B1** 比較 置き換え

野尻湖は、長野県北部の遺跡です。旧石器時代の海面は現在よりもとても低く、日本列島はユーラシア大陸と陸続きでした。そのため、大陸に生息していたマンモスやナウマンゾウなどの大型動物が日本列島にわたってきて、それを追って日本列島に人類が移住したと考えられています。

※ アの三内丸山遺跡（青森県）は縄文時代の遺跡です。イの岩宿遺跡（群馬県）は相沢忠洋が発見し、日本に旧石器時代があったことが確認されました。エの吉野ヶ里遺跡（佐賀県）は、弥生時代の遺跡です。2021年、北海道、青森県、岩手県、秋田県の17の遺跡が世界文化遺産に登録されました（北海道・北東北の縄文遺跡群）。北海道の北黄金貝塚、青森県の三内丸山遺跡、秋田県の大湯環状列石などがあります。

(2) **A2** 比較

縄文時代は現在よりも気温が高く、海面も高いところにありました。海ぞいに住んだ人々は、貝がらや魚の骨などのごみを捨て、貝塚ができました。

※1 アとイは弥生時代の説明です。大陸から稲作が伝わり、同時期に鉄器や青銅器などの金属器も伝わりました。稲作が広まると貧富や身分の差が生まれ、むらができはじめました。土地や用水などをめぐって、むらどうしの戦いもおこるようになりました。

※2 ウは旧石器時代の説明です。旧石器時代には、石を打ち欠いてつくった打製石器を使用しました。縄文時代からは、石を磨いてつくった磨製石器も使われるようになりました。

問2

(1) **B1** 視点を変える 比較

西暦57年、現在の九州北部にあった奴国の王は、中国（後漢）の皇帝に使いを送り、奴国王としての位と金印を授けられました。江戸時代に発見された金印には、「漢委奴国王」という文字が刻まれています。このことは、中国の歴史書『後漢書』東夷伝に記されています。

※ア：邪馬台国は、弥生時代の3世紀ごろにあった国です。中国の歴史書『魏志』倭人伝に記録があります。女王卑弥呼が、30ほどの国を治めていました。

ウ：楽浪は、古代の中国の王朝が、朝鮮半島に置いた郡の名称です。当時の日本列島の情報は、楽浪郡から中国に入りました。

エ：伽耶〔任那〕は、古代の朝鮮半島の南部の地域です。小さな国々の連合で、古墳時代の日本が影響力を持ちました。

(2) **A2** 置き換え 比較

高句麗は、現在の朝鮮半島北部から中国東北部にあった国です。高句麗の好太王について書かれた碑文には、「4世紀末に日本が朝鮮半島に攻め入り、百済や新羅を破った」ことが書かれています。高句麗は、7世紀後半に新羅にほろぼされました。

※イ：古代の朝鮮半島の西部には百済がありました。日本と最も結びつきが強かったのが百済で、

仏教は公には百済から日本に伝わりました。7世紀後半に新羅にほろぼされます。このとき、日本は百済のために援軍を送りましたが、白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れました。

ウ：古代の朝鮮半島の東部には新羅がありました。唐と同盟を結び、7世紀後半に百済と高句麗をほろぼし、朝鮮半島を統一しました。

エ：伽耶〔任那〕は、古代の朝鮮半島の南部にあった小国の連合です。日本と強い結びつきを持ちましたが、百済と新羅にほろぼされました。

問3

(1) A1 比較

鑑真は唐の僧侶で、正しい戒律（僧侶の守るきまり）を日本に伝えるために来日しました。鑑真はたび重なる渡航の失敗で視力を失いましたが、苦難を乗り越えて来日し、奈良に唐招提寺を建てました。

(2) A1 知識

シルクロードとは、中国の絹（シルク）などの交易に使われた道で、東洋と西洋をつないでいました。中国には、シルクロードを通じて仏教のほかにも中東やヨーロッパの文化や知識が入ってきました。遣唐使を派遣して中国の文化や制度を学んだ日本にも、世界各地の影響を受けた品々が入ってきました。東大寺の正倉院には、ギリシャやペルシャ、インドなどからもたらされた品物が納められており、「シルクロードの終着点」と呼ばれています。

※ 聖武天皇のころを中心として栄えたのは「天平文化」です。律令国家の繁栄と唐の文化の影響を強く受けたこの文化は貴族を中心としており、全国に国分寺が建てられたことや東大寺の大仏が造立されたこともあって、仏教色の濃い内容となっています。東大寺の正倉院は、聖武天皇の遺品を納めた倉庫です。

問4

(1) A1 比較

平清盛は、保元の乱・平治の乱といった戦乱で勝利し、権力をにぎりました。1167年には、武士として初めて太政大臣の位につきました。平清盛は、兵庫（神戸）の港を整備し、日宋貿易を行いました。清盛は、一族の繁栄と、日宋貿易に向かう船の安全を祈願して、厳島神社（広島県）をあつく保護しました。厳島神社が現在のすがたに整備されたのは清盛のころです。平氏は高い位を独占して繁栄しましたが、清盛の死後に源頼朝にほろぼされました。

※ア：隋は6世紀末～7世紀初めごろの王朝です。聖徳太子（厩戸王）が小野妹子を遣隋使として派遣しました。

ウ：明は14世紀～17世紀の王朝です。足利義満が使いを送り、日明貿易（勘合貿易）を始めました。

エ：漢は前3世紀～後3世紀の王朝です。弥生時代、奴国の王が使いを送り、金印を授かりました。

(2) **B2** 視点を変える 具体・抽象 要約する

鎌倉幕府の将軍と御家人（幕府に仕える武士）は、「御恩と奉公」と呼ばれる関係で結ばれていました。「奉公」とは、御家人が将軍（幕府）のために戦うことです。「御恩」とは、これに対して将軍が御家人に土地を与えたり、先祖代々の土地の所有権を認めたりすることです。

(3) **A1** 知識

1221年、後鳥羽上皇は執権の北条義時を討つため挙兵し、承久の乱がおこりました。乱がおこったとき、御家人たちは「朝敵（朝廷の敵）」となったことで動揺しましたが、北条政子が「いまこそ、頼朝殿の御恩に報いるときなのです」という内容の演説を行い、これに胸を打たれた御家人たちによって勝利した、といわれています。

問5

(1) **A1** 知識

15世紀ごろから、スペインやポルトガルなどが世界各地に進出を始めました（大航海時代）。日本に初めてやってきたヨーロッパ人はポルトガル人です。1543年、種子島（鹿児島県）に漂着したポルトガル人が鉄砲を伝えました。

※ 1549年には、スペイン出身の宣教師フランシスコ・ザビエルが来日し、日本に初めてキリスト教を伝えました。

(2) **B1** 視点を変える 具体・抽象 比較

資料は、豊臣秀吉によって出された、バテレン追放令です。バテレン追放令によって、キリスト教の宣教師たちは国外に退去することとなりましたが、南蛮貿易は継続して行われていたので、禁教の効果はあまり大きくありませんでした。

(3) **A1** 比較

明智光秀は織田信長の重臣でしたが、1582年に京都の本能寺で信長をおそい、自害させました（本能寺の変）。その後、中国地方で毛利氏と戦っていた羽柴秀吉（のちの豊臣秀吉）が京都にもどり、山崎の戦いで明智光秀をたおしました。

(記述問題の採点について)
・明らかな誤字・脱字がある場合……1点

